

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	米子市家庭教育支援チーム (呼称: とことこ)
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	鳥取県米子市教育委員会生涯学習課(事務局)
活動範囲	米子市内全域、市外の支援サークル訪問
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )
組織体制	3 人
具体的な活動内容	<p>特に人間形成の基礎となる乳幼児期のお子さんを持つ保護者さんの、子育てに対する不安、教育についての悩みを少しでも減らしていこうと、活動しています。</p> <p>活動内容は、市内外の子育てサークルや支援センターなどを訪問して情報交換・提供、情報収集したり、昨年からは乳幼児期の親子での外遊びの重要性を伝えたく、米子市の文化センターのプレーパークで、「とことこ広場、親子で遊ぼう♪」というのを開催しています。30組程度の親子で遊んでもらい、市民や子育て支援センター指導員が見守りをしています。チームは、遊ぶ場所、遊び方を提供するだけで、出来るだけ親子で、何かを{発見}{気づき}をして欲しいと思っています。</p> <p>保護者の方からの相談などあれば、チーム員等が話を聞いたり、内容によっては、専門機関への紹介をしたりしています。</p> <p>その他、チーム員の知識向上などのため、研修への参加、ちらし等を作成し支援チームの事を知っていただくように、工夫しています。</p> <p>作成したリーフレットは、米子市の支援チームの活動を知ってもらい、活動内容を参考にしてもらえたらと、市外の支援センター訪問時の時などに持っていく、お渡ししています。</p>

活動を通して感じていること  
(成果、課題など)

少しずつではあるが、親子の外遊びに、新しい親子さんの参加が見られるようになってきている。乳幼児期の子どもさんが遊べる場所を、特に孤立しやすい親御さん達に知ってもらう機会をつくりたい。(支援センター、児童文化センター、公民館などの利用)新規の親子さんに、どの様に支援チームの活動を知ってもらうか、支援チーム員の発掘などは今後の課題だと思う。